

# 新治西部地区

新治西部地区別計画推進策定委員会

地域

## 新治町、十日市場町、長津田みなみ台6・7丁目の一部 (十日市場団地地区を除く)

緑区の西北に位置し、地区の北側は恩田川を境に青葉区に隣接しており、新治町、十日市場町（十日市場団地地区を除く）、長津田みなみ台6丁目の一部（十日市場町自治会）、長津田みなみ台7丁目の一部（後谷地区）で連合自治会を形成しています。

十日市場駅南側を中心に、公共施設、商業施設、医療機関やマンションなどの集合住宅を中心とした住宅が密集している一方、横浜線北側や新治町には農地や新治市民の森などの緑地も多く残されています。

### <主な関連施設>

最寄駅：十日市場駅（JR横浜線）

震災時避難場所（地域防災拠点）：新治小学校、十日市場小学校

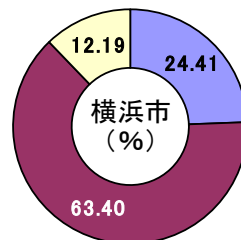
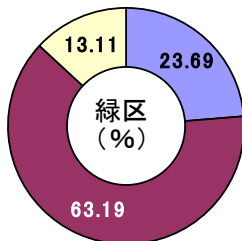
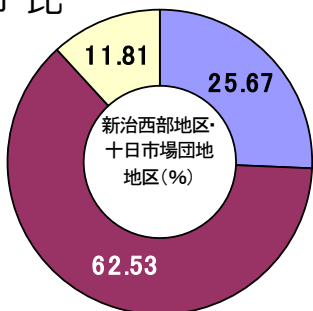
地域ケアプラザ等：横浜市十日市場地域ケアプラザ

### <年齢区分別人口>

人口比

令和元年(2019年)9月末

■高齢化率(65歳以上) ■生産年齢人口比率(15~64歳) □年少人口比率(0~14歳)



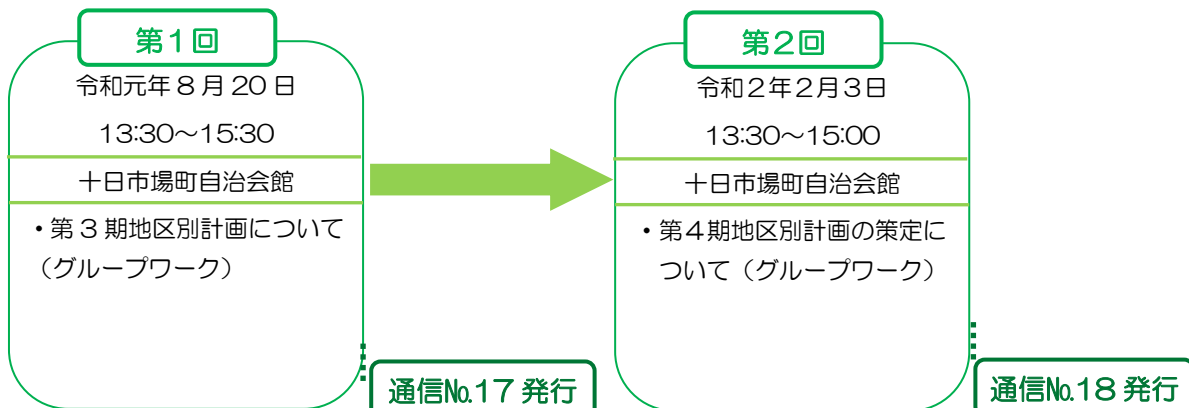
75歳~	2,939人
65~74歳	2,141人
15~64歳	12,375人
6~14歳	1,412人
0~5歳	925人
合計	19,792人

75歳~	22,028人
65~74歳	20,929人
15~64歳	114,577人
6~14歳	14,867人
0~5歳	8,908人
合計	181,309人

75歳~	472,212人
65~74歳	443,935人
15~64歳	2,379,379人
6~14歳	283,586人
0~5歳	173,729人
合計	3,752,841人

### 地区別計画推進策定委員会の開催状況

注) 上記の人口データには、新治町、十日市場町及び長津田みなみ台7丁目のデータを集計しています。



緑区地域福祉保健計画「みどりのわ・ささえ愛プラン」令和元年度地区別計画推進状況



# 新治西部地区



地域での「つながり」を深め  
顔の見える元気な街を目指して

新治西部地区では、様々な世代が集い、知り合うきっかけづくりに取り組んでいます。

## 『こども村』が 1周年を迎えました！！

地域の中での“子どもの居場所”  
として昨年12月にオープンした  
「こども村」が1周年を迎えました。  
ケアプラザでの定期的な開催を継続  
するとともに、夏休みのイベントやバ  
ザーも実施するなど、地域に根付いた  
活動として定着してきています。



新治西部連合自治会の、単位自治会  
ごとに、認知症サポーター養成講座  
を十日市場ケアプラザが中心となっ  
て行いました。  
認知症について、また認知症の方や  
家族の気持ち・接し方を講座で学び  
ました。



## 認知症サポーター 養成講座を行いました！



これからも様々なイベントや世代を超えた交流を通じて、  
みんなの顔が見える、元気な街になるような取組を進めます。

新治西部地区 地区別計画推進策定委員会



新治西部地区 地区別計画推進策定委員会  
令和元年10月発行 No.17

**新治西部地区 地区別計画推進策定委員会 通信**



**みどりのわ・ささえ愛プラン**

**新治西部地区別計画推進策定委員会 を開催しました！**



令和元年8月20日（火）に、十日市場町自治会館において「みどりのわ・ささえ愛プラン 新治西部地区 地区別計画推進策定委員会」を開催しました。

当日は第3期計画の中間振り返り及び第4期計画の策定に向けたスケジュール確認を参加者全員でした後、3つのグループに分かれ、第3期計画で掲げた2つの目標（下記参照）を踏まえつつ、現状の取り組みの進捗等を振り返りながら意見交換を行いました。

この通信では、その内容の一部をご紹介します！

**新治西部地区 第3期地区別計画 2つの目標**

- ☆地域の中での孤立化をなくし、みんなの顔の見える環境を目指します。
- ☆地域情報を多くの人に届けるため自治会加入を促進します。



全体の様子



Aグループ



Bグループ



Cグループ

（裏面に続く）

## 話し合いで出されたご意見の一部をご紹介します



- 「こども村」の取り組みは現在も継続され、非常によい取り組みとなっている。先生からも、生徒の参加が多く、良い居場所になっているので、これからもお願いしたいという話があった。「こども村」へは高齢者も参加していてよい取り組みとなっている。
- こどものお泊まり会などをやっているが、こどもの行事の参加が少ないことが課題である。後谷では工夫していろいろ企画し、「肝だめし」など色々な内容をやり、大盛況となったイベントもあった。
- こどもとの触れ合い、敬老会などの催しは良い方向ではないだろうか。敬老会での見守りや、公園でこどもが遊ぶ際に祖父母が連れていくことで両者の見守りにになっているのではないだろうか。
- 認知症が増えるのはわかるが、実際どのように対応したらよいのか困惑することも多い。認知症サポーター養成講座などに参加した人に話を聞くなどする取組も必要ではないだろうか。ケアプラザの協力もいただく中でやっていけたらと思う。
- 代がかわって新しい方がきても、声をかけて、きちんと自治会に入ってくれている地域もある。一方で町内会費を払うのが大変、役員ができないという声もある。そのような中でも役員が回ってきたのをきっかけとし、自治会活動に参加してくれた方もいる。
- 自治会に加入してくれない人の意見も聞きたい。イベントはいろいろやっている分、新しいことは難しい面もある。新しい取り組みよりも、むしろ、今やっているイベントに、高齢者やこども達に、いかに目を向けてもらうかが大事ではないだろうか。今あるものを、今一度立ち止まって考え、もう一回練り直すことは必要なことではないだろうか。

最後に、松浦委員長から、

「担い手の高齢化が進んでいくのをどうしていくか。また、土地柄によって取り組むべき課題が違ってくるとい側面などもこれから考えていく課題と思っている。これからは皆さんと取組んでいきたい。」とまとめられました。

今回の委員会で出た意見をもとに、第4期新治西部地区別計画の策定を行っていきます！！



▲松浦委員長

誰もが身近な地域で安心して暮らしていけるよう、福祉・保健に関する課題の解決に向け、区民や団体、事業所、地域ケアプラザ、緑区社会福祉協議会、区役所などが協働で取り組む、緑区の『地域福祉保健計画』です。平成28年度からは第3期の計画がスタートし、新治西部地区においても目標の推進に取り組んでいます。

## 【新治西部地区 地区別計画推進委員会】

- 推進策定委員会メンバーは、連合自治会、地区社会福祉協議会、地区民生委員児童委員協議会、地区保健活動推進委員会、消防団、老人会、スポーツ推進委員、青少年指導員、防犯部、十日市場中学校、十日市場小学校、新治小学校などから構成されています。

<連絡先>

新治西部地区 地区別計画推進策定委員会事務局  
緑区区政推進課 (TEL) 930-2218



新治西部地区 地区別計画推進策定委員会  
令和2年3月発行 No.18

**新治西部地区 地区別計画推進策定委員会 通信**

# みどりのわ・ささえ愛プラン 新治西部地区別計画推進策定委員会を開催しました！



令和2年2月3日（月）に、十日市場町自治会館において「みどりのわ・ささえ愛プラン 新治西部地区 地区別計画推進委員会」を開催しました。前回の委員会で、第3期新治西部地区別計画の振返りを行いました。  
当日は第4期新治西部地区別計画の策定に向けて、前回の振返りを行った内容をもとに、委員の皆さんとグループワークを実施しました。  
第4期計画の策定に向けて、どんなことを取り組んでいきたいかについて、活発な意見交換を行いました。この通信では、その内容の一部をご紹介します！

【令和3年度から始まる 第4期みどりのわ・ささえ愛プランの方向性】  
多分野横断的な視点で計画を推進  
地区別に目指す姿を設定し、住民の方々にわかりやすい表現に工夫していく

**グループワークの様子**

Aグループ  
「交流の場・多世代交流の必要性について」



Bグループ  
「情報伝達の工夫と行事等参加へのつなぎ」



Cグループ  
「活動の運営、担い手等」

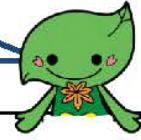


次期計画で、どのような取り組みが必要か活発な意見交換が行われました！

（裏面に続く）



## 話し合いで出されたご意見の一部をご紹介します



## ◇Aグループ◇ テーマ：交流の場・多世代交流の必要性

- ・多世代交流のイベントを実施している、地域がある。地域で実施するイベントは、こどもが参加できるものでないと、参加者が増えない現状がある。
- ・現在行っている行事やイベントを、今の時代に合わせて行っていくことが大切である。今あるものは継続していく必要があると考えている。それぞれで行っているイベントを町内会等が合同で行うことも1つのアイデアではないだろうか。

## ◇Bグループ◇ テーマ：情報伝達の工夫と行事等参加へのつなぎ

- ・情報伝達は回覧板が基本。回す時に、イベントの内容を説明して渡す等、参加の声かけをしている。
- ・地域で実施する行事、子どもの参加が減少してきている。子ども向けのイベントは子供会を通す等の工夫をしている。
- ・民生委員、老人会、婦人部など、それぞれの団体では情報共有をしながらつなっている。しかし、他の団体の活動となると、情報共有できていない部分もある。
- ・行事やイベントに参加して欲しい方へ、きちんと情報が届く工夫が必要

## ◇Cグループ◇ テーマ：活動の運営、担い手

- ・次世代への引継ぎ方を工夫していくことが重要。
- ・周りからのサポート体制や、運営のルールがあると、活動の運営を初めて担う人は取組みやすい。また、優しく迎えるような体制や気配りも重要ではないだろうか。
- ・やっていくうちに、やりがいも出てくる人もいる。自分たちが楽しく行っていくことも重要である。

最後に、松浦委員長から、

「みどりのわ・ささえ愛プランは出来て15年目。皆さんの行っていることが、少しずつ効果が出ていると感じています。

また、プラン自体は知らない人がいても、自治会などの色々な取組が成果を出していると感じています。さらに住みやすい街にしていくため、頑張っていきましょう」とまとめられました。



▲松浦委員長



誰もが身近な地域で安心して暮らしていけるよう、福祉・保健に関する課題の解決に向け、区民や団体、事業所、地域ケアプラザ、緑区社会福祉協議会、区役所などが協働で取り組む、緑区の『地域福祉保健計画』です。平成28年度からは第3期の計画がスタートし、新治西部地区においても目標の推進に取り組んでいます。

今回の話し合いをもとに、令和3年度から始まる第4期の計画の策定を行っていきます。

## 【新治西部地区 地区別計画推進策定委員会】

- 推進策定委員会メンバーは、連自治会、地区社会福祉協議会、地区民生委員児童委員協議会、地区保健活動推進員会、消防団、老人会、スポーツ推進委員、青少年指導員、防犯部、十日市場中学校、十日市場小学校、新治小学校などから構成されています。

## &lt;連絡先&gt;

新治西部地区  
地区別計画推進策定委員会事務局  
緑区区政推進課 (TEL) 930-2218